

16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

●は閉庁日です。

**青少年センター  
陶芸講座**  
☎ 青少年課 21-6129

とき 11月5日～26日 毎週火曜日  
19:00～20:50 計4回  
(12月に工房見学1日あり)

ところ 青少年センター 定員 10人  
対象 市内在住・在勤の15～30歳までの未婚の人(中・高校生は除く)

内容 暮らしに使える器づくり  
受講料 5,000円(材料費)と利用者会費・保険料 750円

申し込み 10月20日の9:00から受け付けます。(先着順。ただし受付開始時に定員を超えている場合は抽せん)

**防火管理者上級講習会**  
☎ 消防本部予防課 内線 3212

とき 11月20日(水) 13:30～15:00  
ところ ラ・ホール富士 研修室  
対象 甲種防火管理者で5年以上経過した人か受講を希望する人

定員 150人(先着順)  
講師 岸尾政弘さん(気象庁地震予知情報課調査官)

テーマ 「正しく恐れる地震のはなし」  
申し込み 10月28日～11月8日に直接消防本部予防課へ(防火管理者の資格を取得している人は、資格証を持参してください)

**富士市スキー教室**  
☎ 体育振興課 内線 2727

とき 12月29日(日)～1月2日(木)  
ところ 長野県戸隠スキー場  
参加費 中学生以上 4万8,000円  
小学生以下 4万5,000円

定員 80人(先着順)  
内容 基礎スキー教室、バジテスト、ポール教室など

申し込み 申込金1万円を持参し、10月26日(土)の18:00～20:00にラ・ホール富士2階(スキー映画会会場)または10月27日～11月10日にスポーピアシラトリ富士ジャンボ店へ☎60-3300

**平成8年度 自治宝くじ助成品(太鼓・はっぴ)を披露**

9月14日富士銀座町公会堂において、銀座太鼓保存会の皆さんが、自治宝くじの助成金で購入した太鼓とはっぴのお披露目を行いました。これまで隣の区から太鼓を借用していた会員も「自分たちの太鼓で祭りに参加を」の願いがかなない練習にも力が入っていました。



**高齢者向け住宅の  
専門相談室**  
☎ 高齢者福祉課 内線 2318

開設日 11月20日(水)から毎月第3水曜日 13:30～16:00  
ところ 静岡県高齢者総合相談センター 東部住宅相談室  
(沼津駅前旧ニチイビル4階)

相談員 一級建築士、理学療法士  
申し込み 電話で相談室へ予約してください。 ☎0559-25-4165

**不動産の公売を行います**

とき 11月7日(木) 10:30～11:00 ところ 市役所 6階入札室  
公売の方法 一般競争入札  
公売財産 引佐郡三ヶ日町都築字大坪3103-1 「プリオール浜名湖11階1105号」  
(登記簿面積48.28平方メートルとその敷地権)  
\*プリオール浜名湖は鉄骨鉄筋コンクリート造14階建のリゾートマンションで、東名三ヶ日ICより車で10分。浜名湖に隣接し、レジャー基地や会社の保養所などに最適です

見積価額 1,080万円(公売保証金110万円)  
参加資格 原則として、公売保証金を納付すれば、どなたでも参加できます  
問い合わせ 収税課 内線2364

**電話加入権の公売**  
☎ 収税課 内線 2364

市は、富士財務事務所などと合同で、差し押さえた電話加入権を公売します。  
とき 10月29日(火) 10:40～11:00  
ところ 県富士総合庁舎301会議室  
問い合わせ 富士財務事務所 納税課 ☎65-2123

**我が家の地震対策 NO.17**

阪神・淡路大震災を教訓に

**地震の被害①**

自分の住んでいる地域が、地震や大雨のとき、どのような災害が起きて、どの程度の被害になるかを予測しておけば、「いざ」というときに逃げおくれたりすることを防ぐことができます。

災害は、似た条件の場所で、繰り返し起こることが多いので、自分の住む地域はどんな災害が起こりやすい環境であるかを知っておく必要があります。

**「災害環境」を知る**

地形・地質条件や気候、都市化の状況など、地域の環境が異なると、同じ自然現象でも災害の様相は大きく変わります。

例えば、地震のとき、都市部では延焼火災の発生や、電気・水道・都市ガス・電話・交通などのライフラインに被害を受ける都市型災害と呼ばれる災害が発生すると予想されます。山間部の造成地ではがけ崩れ災害、埋立地では地盤の液状化災害などが、また海岸付近では津波による災害が起こりやす

くなります。

一方、大雨のときは、谷沿いの地域は土石流災害が、がけの近くではがけ崩れ災害が、平野部では冠水被害が起きる恐れがあります。

自分の住む地域にどんな危険があるかを把握して、災害時には適切な行動をとれるようにしておきましょう。

